



経験は心を豊かにする

中庭には彼岸花が咲き始め、朝夕の涼しさに秋の訪れを感じるようになりました。9月に行った水泳学習では、見守り活動を初め、学習道具の準備等、ご協力いただきありがとうございました。学習の中では励まし合ったり、教え合ったりするなど子供たちの素敵な姿を目の当たりにし、子供たちが「ともに学ぶ」姿に嬉しくなりました。

さて、いよいよ10月です。子供たちにも朝会で話したことです。いよいよ今の学年の折り返しになります。今月には、6年生の修学旅行をはじめ、1・2年生の校外学習、3年生の環境体験、4年生の福祉学習、そして、5年生の自然学校を計画しています。10月の1週目が終わると、いよいよ



よ音楽会へ向けて会場準備を6年生が行い、本格的な練習も始まっていきます。今年は「合唱や歌」を久しぶりに聴くことができます。特に、朝や休み時間を使って本番まで一生懸命練習をする「主体的な学び」の姿を今から期待しています。

学校生活での、たくさんの経験を通して、子供たちには大きく成長してほしいと思っています。特に大切にしてほしいのは「失敗をする」経験です。失敗は生きていく上で付きものです。状況が分からないでしてしまうこと、知っていても集中力が途切れてしまうこと、つい物事にこだわって周りを見失ってしまうことなど、原因は様々ですが、失敗なしの人生はあり得ません。

逆に、人は失敗して次に何とかうまくいくようにしようとして進歩、成長しているといってもいいかもしれません。学校でも家庭でも、子供たちが目標に向かって取り組む過程を大切にしてほしいのです。

成功すれば成功した理由が、失敗すれば失敗した理由があります。結果を振り返り、してきたことに学び、次につなげてほしいと思うのです。「経験から学ぶ」ことは、子供だからこそ大切だと考えています。さらに、クラスの仲間や先生方と悔しさや喜びを分かち合ったり、力を合わせたり、歩み寄ったり、考え合ったりしながら、1つのことを創り上げる経験は、子供たちの心を豊かに、そして、力強く歩む自立の気持ちを育てていく糧になるのだと信じています。



子供たち一人一人が「豊かな経験」が出来るようこれから始まる行事や学習活動に、ご支援とご協力をお願いいたします。今月も子供たちと「ともに」頑張っていきます。